

経済学史学会第84回全国大会プログラム/2020年10月18日(日)

2020年7月30日

時間/会場	第1会場	第2会場	第3会場
08:45-09:00	準備		
09:00-09:50	1-1 小林 大州介(北海道大学・研究員) 『理論経済学の本質と主要内容』と『経済発展の理論』におけるシュンペーターの方法論的・理論的構造の再考 司会者:若森みどり(大阪市立大学) 討論者:江里口 拓(西南学院大学)	2-1 平瀬 友樹(法政大学) 価格の下方硬直性について 司会者:内藤 敦之(大月短期大学) 討論者:浅田 統一郎(中央大学)	3-1 尾近 裕幸(國學院大學) Eternal Validity of "Die Wirtschaftrechnung im sozialistischen Gemeinwesen": A Centenary Appraisal 司会者:西部 忠(専修大学) 討論者:太子堂 正称(東洋大学)
10:00-10:50	1-2 星野 彰男(関東学院大学・名) 生産力論におけるスミスとマルクス 司会者:新村 聡(岡山大学・名) 討論者:佐藤 滋正(尾道市立大学・名)	2-2 小平 武史(東京大学・大学院) ケインズにおける政府債務の持続可能性の問題 司会者:下平 裕之(山形大学) 討論者:小峯 敦(龍谷大学)	3-2 王 科淞(北海道大学・大学院) Ludwig von Mises and Contemporary Free Banking Theory 司会者:山本 慎平(北星学園大学) 討論者:池田 幸弘(慶應義塾大学)
11:00-11:50	1-3 井坂 友紀(茨城工業高等専門学校) アイザック・バットの経済学批判と権利論 司会者:佐藤 有史(立教大学) 討論者:森下 宏美(北海学園大学)	2-3 田中 啓太(尚美学園大学) 競合的パラダイム論から見たL.ロビンズの合理性と非合理性 司会者:佐々木憲介(北海道大学) 討論者:御崎 加代子(滋賀大学)	3-3 村井 明彦(関西大学・非常勤) 新基数主義と実体-厚生の効用理論の消褪 司会者:本郷 亮(関西学院大学) 討論者:武藤 功(防衛大学校)
11:50-13:00	昼休み		
13:00-13:50	1-4 立川 潔(成城大学) エドマンド・バークの経済的自由主義 司会者:只腰 親和(中央大学) 討論者:柳沢 哲哉(埼玉大学)	2-4 斉藤 尚(北海道大学) ケネス・アローにおける市場の限界 司会者:藤田 菜々子(名古屋市立大学) 討論者:西本 和見(中部大学)	3-4 大槻 忠史(東京外国語大学・研究員) 戦時下日本の外務省における経済学 司会者:牧野 邦昭(摂南大学) 討論者:川口 学
14:00-14:20	第84回全国大会あいさつ/学会賞(奨励賞)・学会賞の受賞者あいさつ		
14:20-17:20	共通論題「経済学史の未来:経済の理論と歴史から」(経済学史学会創立70周年記念) 小野塚 知二(東京大学) 経済学史と経済史の間:その現実と隔たりと理想的な関係 瀧澤 弘和(中央大学) 現代経済学と制度現象の概念化 司会者:伊藤 誠一郎(大月短期大学)、廣瀬 弘毅(福井県立大学) 発言者:竹本 洋(関西学院大学・名)、中村 隆之(青山学院大学)、佐藤 空(東洋大学)		
17:20-17:50	懇談(予定)		

*名:名誉教授

*報告タイトルの副題を記載していない場合がある